



## シスコ カスタマー ロイヤルティの ラーニング サービス

Learning@Cisco



IT チームにとってトレーニングは非常に重要です。スタッフは新しい知識を絶えず習得し続ける必要があります。この度、[シスコ カスタマー ロイヤルティ](#) の登録者に、製品やサービスを購入した際にラーニング サービスと交換できるロイヤルティ ポイントが付与されることになりました。ロイヤルティ ポイントにより、IT の導入時にラーニング サービスを利用できます。四半期ごとに提供される特典を活用すれば、個人用学習マップや会社全体の学習計画を作成し、IT チームを強化することができます。

継続的に学習機会を提供することで、シスコ製品に精通し効率的な運用が可能になり、スタッフのパフォーマンスが向上します。Global Knowledge and Windows IT Pro による『2013 IT Skills and Salary Report (IT スキルと給与のレポート 2013)』では、従業員の 90 % が「トレーニングによって現在の職務に役立つ新しい知識を習得した」と答えています。

この重要な結果を考慮し、シスコ カスタマー ロイヤルティは、個人用学習マップや会社全体の学習計画の作成に役立つ次の学習リソースを提供しています。

報奨	説明
<a href="#">シスコ認定試験</a>	特定分野の専門知識を問うシスコ認定試験です。レベルはエントリ、アソシエイト、プロフェッショナル、エキスパート、アーキテクト、スペシャリストに分かれています。
<a href="#">シスコ CCIE ラボ試験</a>	8 時間の実技試験です。機器の設定と複雑なネットワークに関するトラブルシューティング能力をテストします。
<a href="#">シスコ ラーニング クレジット</a>	このクレジットを使用して、 <a href="#">シスコ ラーニング サービス</a> 、 <a href="#">シスコ認定ラーニング パートナー サービス</a> による認定トレーニングの受講料や、 <a href="#">カリキュラム プランニング サービス</a> 、 <a href="#">Cisco Live イベント [英語]</a> への登録料を簡単に支払うことができます。
<a href="#">シスコ ラーニング パートナー クレジット [英語]</a>	指定のシスコ ラーニング パートナーによる認定トレーニングの支払い用のクレジットです。メンバー用のカスタマー ポータルでのみ利用できます。
<a href="#">シスコラーニング ネットワークストア [英語]</a>	認定試験の自己学習に役立つ資料 (E ラーニング、M ラーニング、ゲーム、自習型バンドル、模擬試験、ラーニング ラボ、シスコ 360 ラーニング プログラム) を入手できます。

## 個人用学習マップ

生産性、稼働時間の向上、問題解決の迅速化、顧客満足度の向上。これらは、従業員のトレーニングや認定試験で得られる主なメリットです。シスコが最近行った調査(2013 年)で、雇用主は「シスコ認定が業務に役立っている」と回答しています。また、およそ 8 割のマネージャが、「シスコ認定を持つ従業員はより豊富な知識を持っている」に「非常に同意」または「やや同意」と回答しています。また、シスコ認定保有者により、技術的問題が 30 % 以上早く解決したと考えるマネージャは 3 分の 2 以上、IT プロジェクトが 20 % 以上早く完了したと考えるマネージャは 75 %、ネットワーク サポート コストが 20 % 以上削減されたと答えたマネージャは 3 分の 2 に達します。

認定試験で証明された正しいスキルにより、会社は導入を容易にし、シスコ製品を十二分に活用して IT 投資から最大限の効果を引き出すことができます。適切な時期に行われる特定の製品や技術トレーニングは戦略的なニーズを満たすうえで重要な役割を果たす一方、認定トレーニングは、雇用主の戦略的かつ持続的なパフォーマンスのニーズを満たします。

認定トレーニングによって戦略的かつ持続的なパフォーマンスをサポートするため、シスコ カスタマー ロイヤルティのメンバーは、Cisco Learning Network ストアでポイントをシスコ認定試験、ラボ、自己学習用製品と交換できます。個人用学習マップを作成する手順は次のとおりです。

[パスの確認 \[英語\]](#): Cisco Certification Job Matrix オンライン ツールを使用し、自分の認定パスを確認します。

[トレーニングと学習](#): ロイヤルティ ポイントをシスコ ラーニング クレジットに交換し、シスコ ラーニング サービスやシスコ ラーニング パートナー コースを購入します。

自己学習用資料に関心がある場合は、ロイヤルティ ポイントを [Cisco Learning Network ストア \[英語\]](#) の製品と交換することもできます。

[筆記試験](#): 監督下で行われる IT 認定試験およびキャリア パス試験の準備ができたなら、試験番号を確認し、シスコ カスタマー ロイヤルティ ポイントを使って試験バウチャーをリクエストします。

[ラボ試験](#): ロイヤルティ ポイントは、Cisco Certified Internetwork Expert (CCIE) ラボ試験の支払いにも使用できます。

[再認定](#): ロイヤルティ ポイントを使用して再認定の支払いを行います。

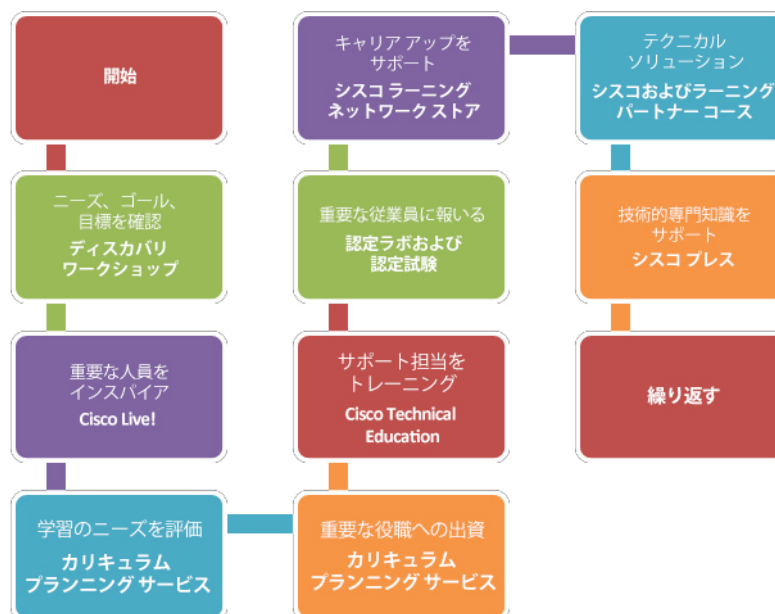
## 会社の学習計画

シスコ カスタマー ロイヤルティのリソースは、会社全体の学習計画に利用することもできます。会社の目的を達成するための学習計画の主要トレーニングは、学習イニシアチブや会社のニーズに応じて決まります。IT グループでは、新技術の導入、プロセスの変更、配置変更が多いため、学習計画のサポートが必要です。

たとえば、シスコ カスタマー ロイヤルティでは、最初のチーム トレーニングのロイヤルティ ポイントを Cisco Technical Education と交換できます。基礎をしっかりと固めた後は、シスコ ラーニング パートナーの任意のラーニング サービスによってトレーニングをさらに調整できます。その後は、シスコ認定ラボ試験およびシスコ認定試験で、チームのパフォーマンスをさらに強化します。Global Knowledge and Windows IT Pro による『2013 IT Skills and Salary Report(IT スキルと給与のレポート 2013)』では、従業員の 80 % が「トレーニングによって会社プラスの効果が出ている」と答えています。また、認定トレーニングを受けた従業員の 70 % が仕事の効率化が得られたと報告しています。

シスコ カスタマー ロイヤルティのメンバーは、会社の学習計画を作成およびサポートするため、ロイヤルティと貴重なリソースを交換します。以下は、シスコ カスタマー ロイヤルティのリソースを利用した学習計画の例です。各学習目的の後に、シスコ カスタマー ロイヤルティのリソースの名称が**太字**で示されています。

図 1 学習計画



会社の学習計画を作成する際は、シスコ アカウント チームと連携することを推奨します。シスコ カスタマー ロイヤルティ チームは、始めに高レベルのディスカバリ ワークショップを使用してニーズ、ゴール、目標を確認することを推奨しています。ディスカバリ ワークショップは、シスコ カスタマー ロイヤルティ プログラムの一部であり、会社のトレーニングのニーズを、シスコ カスタマー ロイヤルティのリソースと結び付けるのに役立ちます。

## シスコ ロイヤルティ ポイントの交換方法

1. プログラムに参加します。プログラムに関心があることをシスコ アカウント チームに伝え、シスコ カスタマー ロイヤルティの [Web サイト](#) [英語] に連絡先情報を入力します。
2. シスコ アカウント チームとシスコ カスタマー ロイヤルティ チーム キャプテンの指示に従い、[カスタマー ポータル](#) [英語] にアクセスし、ロイヤルティ ポイントをラーニングサービスと交換します。
3. シスコの製品やサービスを購入する度に貴重なロイヤルティ ポイントを取得できます。ロイヤルティ ポイントは、1 ポイントが 1 米ドルに相当します。
4. シスコ カスタマー ロイヤルティ ポイントを、シスコ カスタマー ロイヤルティの貴重なリソースと交換します。

## 詳細情報

詳細またはディスカバリ ワークショップへのサインアップについては、シスコ カスタマー ロイヤルティの Web サイト([www.cisco.com/web/JP/learning/customerloyalty/](http://www.cisco.com/web/JP/learning/customerloyalty/))をご覧ください。

お急ぎの場合は、[シスコ技術者認定オンラインサポート](#)でケースをオープンし、キューで「シスコ カスタマー ロイヤルティ」を選択してください。

©2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ先

### シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>